

漁海況情報第2報 (2019年5月14日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

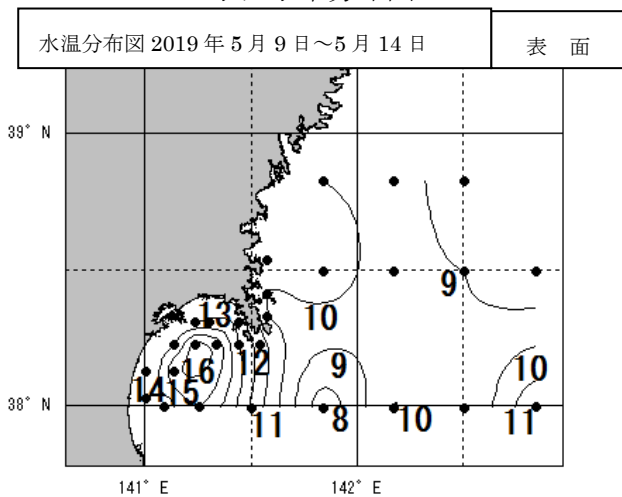
親潮第二分枝に由来する冷水が波及し、沖合で水温が低くなっています。

宮城県沿岸の表面水温は7～16℃台、100m深水温は1～9℃台となっています。仙台湾内は暖水が波及し平年値より最大3℃高めとなっていますが、沖合に冷水が差し込み、表層で最大2℃、水深100mで最大4℃、平年値よりも低くなっています[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からも、142°E以東の沖合において、水深100m付近を中心に水温が低くなっているのが見られます[P2. 水温鉛直断面図]。

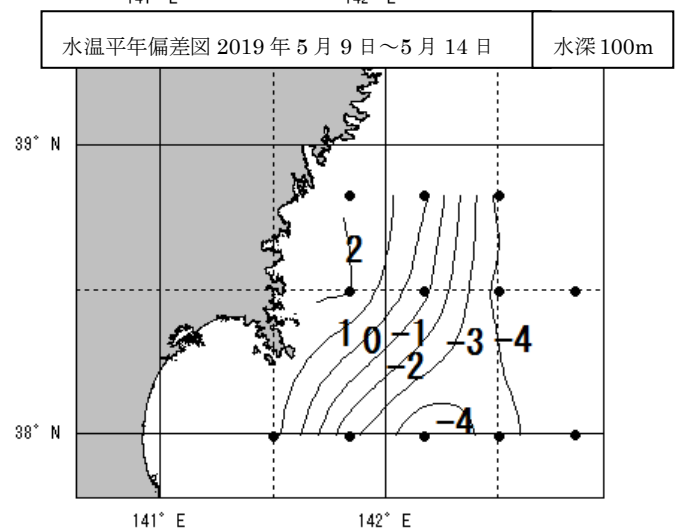
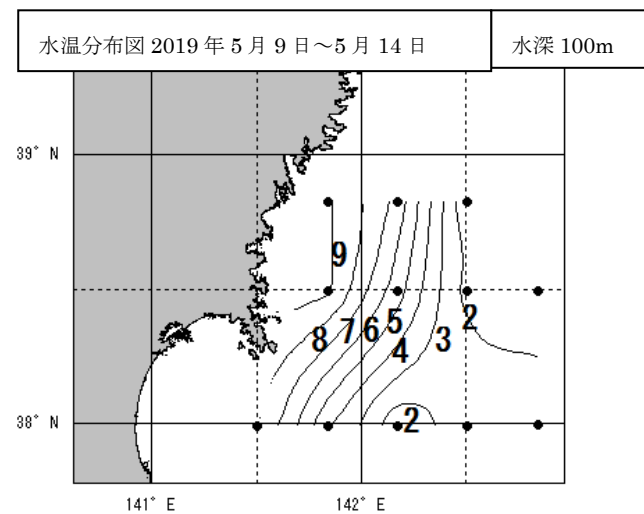
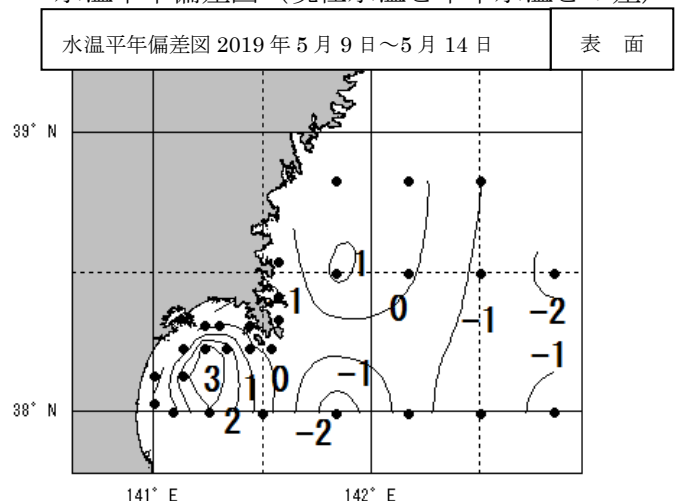
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は八戸沖で停滞していますが第二分枝が気仙沼沖まで南下しています[P2. 東北海域の海況図:(一社) 漁業情報サービスセンター]。

5月上旬の定地水温は10～15℃台で、気仙沼・歌津でやや高め、他の調査点では平年並みとなっています。[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は3～8℃台で去年より低めです[P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

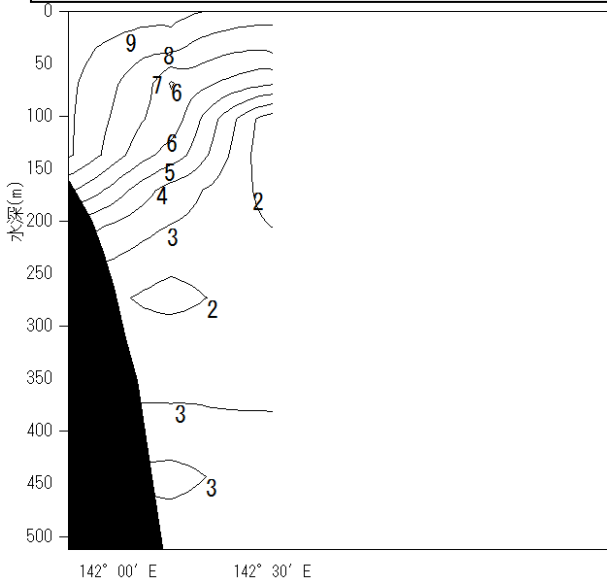


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

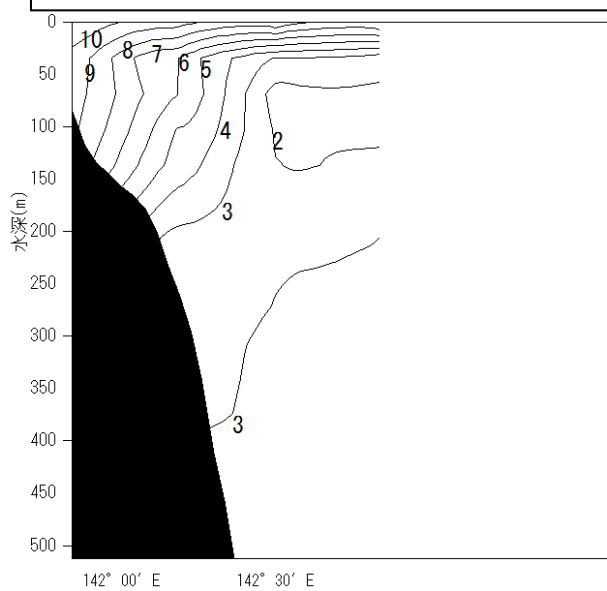


・水温鉛直断面図

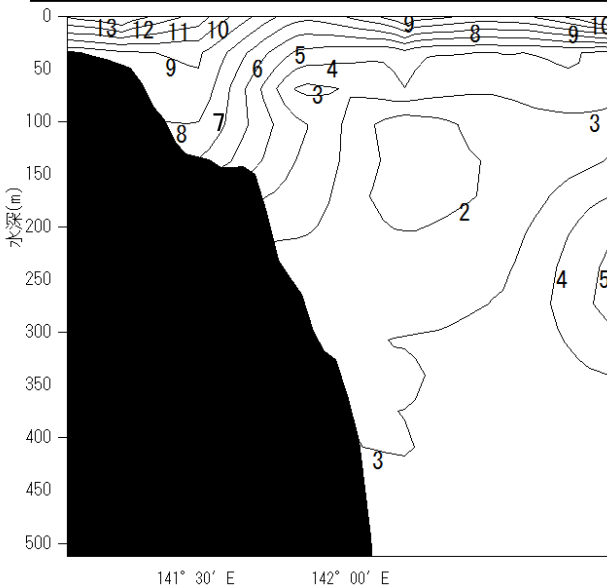
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

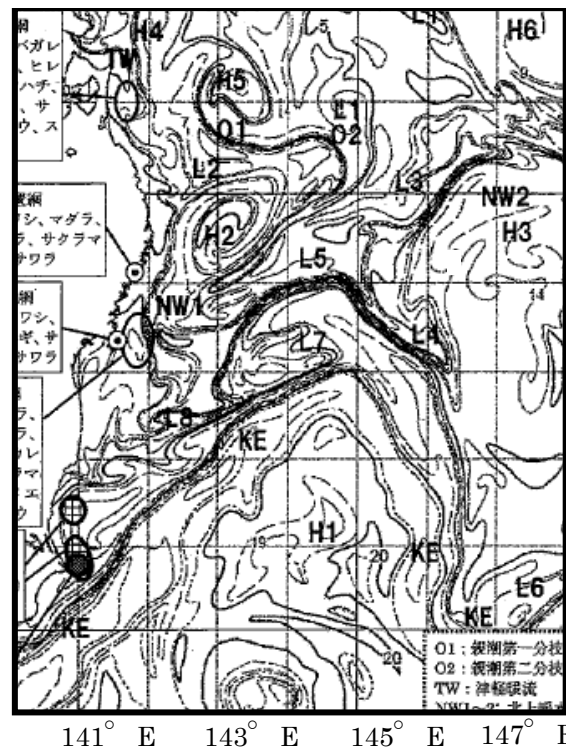


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2019年5月9日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

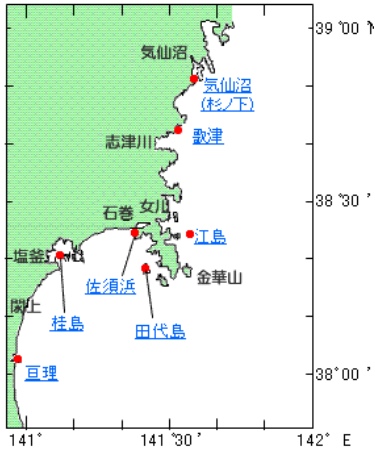
【海況】 (5月9日表面水温)

- ・親潮第一分枝は八戸沖で停滞, 第二分枝が気仙沼沖60海里まで南下。
- ・黒潮統流は亶理沖180海里まで北上後, 南下し房総沖を東進。
- ・15~18℃台が鹿島~常磐沖5~10海里へ接近。
- ・宮城~岩手沖20~60海里を8~15℃台の暖水が北上, 暖水渦を形成。
- ・145~150° Eを10~14℃台の暖水が北上, 暖水渦を形成。
- ・八戸~いわき10℃台, 小名浜~鹿島11~14℃台。

【漁況】 (4月26日~5月9日)

- ・まき網: 1そう・2そうまき網は高萩~犬吠埼沖でマイワシ中羽など漁獲。
- ・定置網: 石巻と大船渡はサバとマイワシ主体。サバは250~400g主体, マイワシは40~80g主体。
- ・底曳網もサバを仙台湾沖などで漁獲中。
- ・カツオ竿釣: 平均3.5t/隻・日を漁獲, 上向。主漁場は愛知~静岡南100海里付近, 蛇行する黒潮の北上流路付近。
- ・カツオ・マグロまき網: 八丈島北部海域付近でカツオやメジを漁獲。

・定地海洋観測



	5月上旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	11.7	やや高め	1.3	-1.3
歌津	11.0	やや高め	1.0	-2.6
江島	10.0	平年並み	0.2	-3.1
田代島	11.9	平年並み	0.0	-1.9
佐須浜	13.3	平年並み	0.3	-1.1
桂島	15.0	平年並み	0.0	-0.9
巨理	13.3	平年並み	-0.6	-1.3

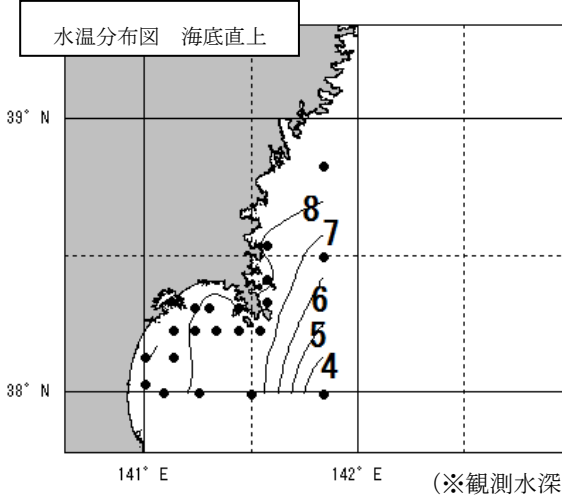
※平年値 岩井崎(過去30年)
 江島(過去30年)
 佐須浜(過去10年)
 歌津(平成28年12月から観測再開)
 桂島(平成24年3月から観測開始)
 巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は,

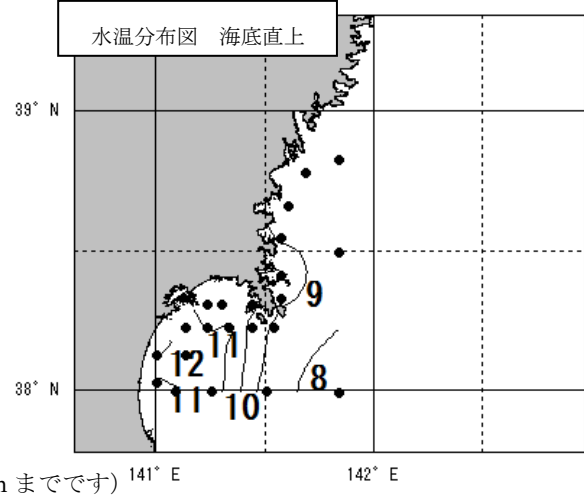
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

・海底直上水温(2019年5月9日~5月14日)



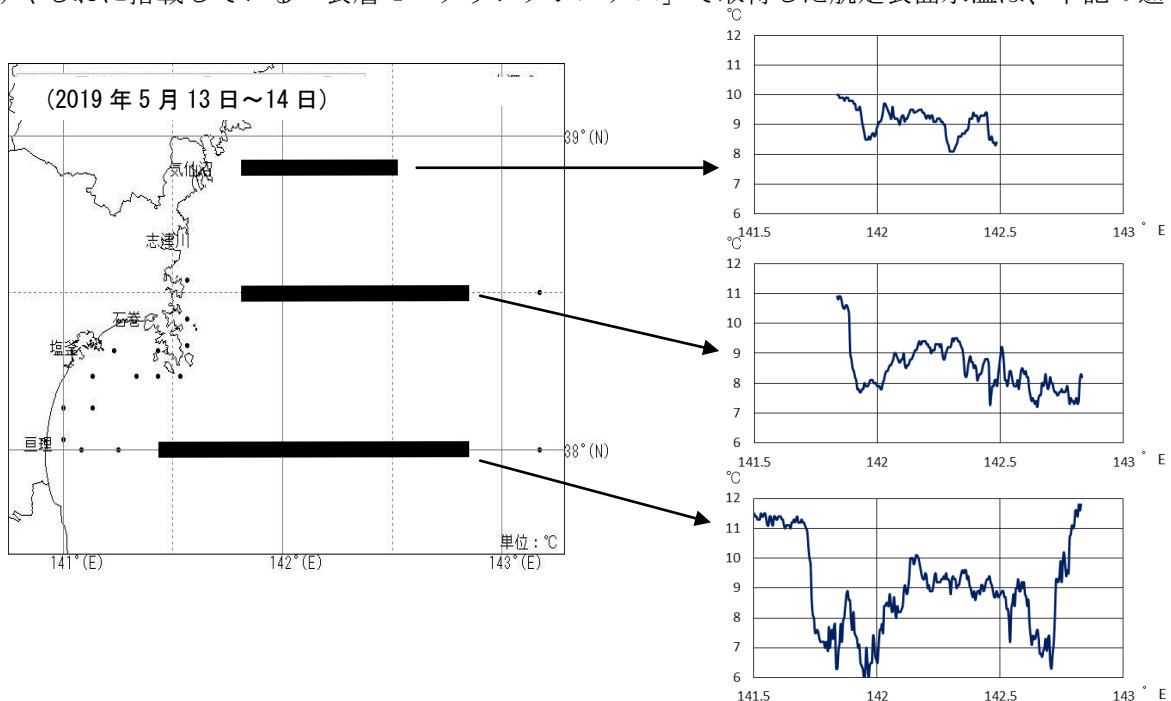
・海底直上水温(2018年5月7日~5月15日)



(※観測水深は500mまでです)

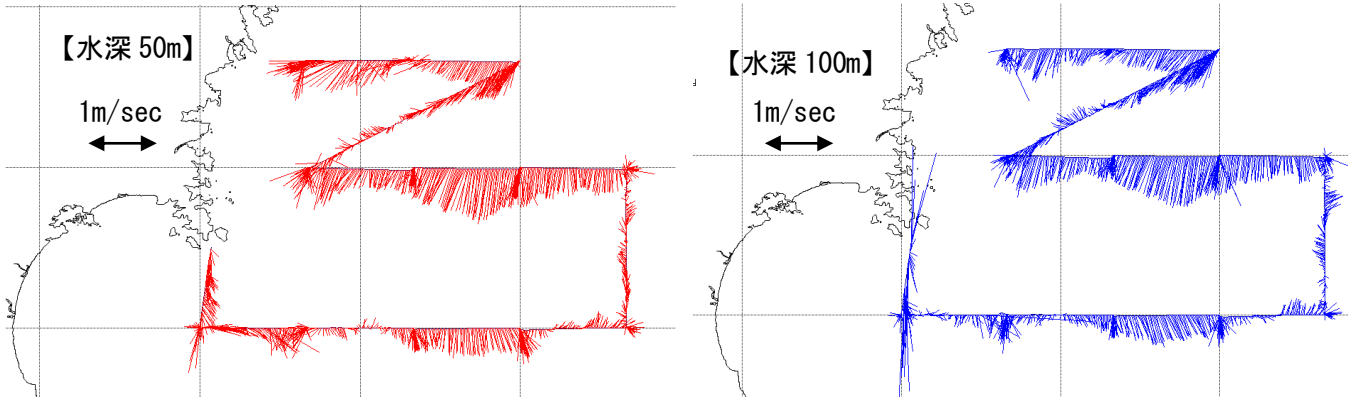
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」による流向流速情報は下記のとおりです。北よりの流れが卓越しています。



4. 漁況

4月の水揚量は前年と比較して、マコガレイ、マガレイ、キチジなどが大幅に増加しています。サバ類、カタクチイワシなどは減少しています。

2019年4月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ			0						188		2	190	205%
メバチ									85		2	88	120%
サバ類	373	2	0			469					2	847	48%
ヒラメ	5	1	0			0	6				4	16	107%
マコガレイ	2	2	0			0	13				18	35	249%
マガレイ		0	0			0	3				0	4	414%
サメガレイ	56	0				0	0		0		1	57	129%
ババガレイ	27	0	0			0	2				4	33	107%
マイワシ	143	1				3161					265	3569	195%
カタクチイワシ						0						0	8%
マダラ	164	38	0			8	1		0		6	217	60%
スケトウダラ	488	26	0			2	0		0		0	516	99%
キチジ	67										0	67	241%

(単位：トン)

5. 調査船運航計画

みやしお	
5/16~17	餌料環境調査
5/20~21	
5/23	底曳調査
5/25	
5/29~30	沿岸定線調査
開洋	
5/15	マアナゴ仔魚調査
5/23	
5/27~28	浅海定線調査